

年間教授計画 2026年度 (4月～2月)

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間	単位数
サイバーセキュリティ I	クラス: 2年 A組 学科: 情報テクノロジー科 コース: サイバーセキュリティ	大木	Cisco CCNAテキスト&問題集	4 時間/週	120 時間	8 単位

授業概要	テキストを使用したポイント解説の後に、Cisco Networking AcademyのWeb教材を学習することで、ネットワークに関する理解を深める
最終到達目標	ネットワークの技術を習得するとともに、CCNAの合格を目指す

月	週	単元	内容および授業方法					
前期 (4月～9月)	1	Introduction to Networks	左記単元ごとに教科書を使用し、重要なポイントを説明。随時質問対応の時間を設けさらに説明(講義) シスコネットワークアカデミーから提供されるWeb教材を使用し、左記単元ごとに用意された演習課題と問題を実施(演習) 左記単元の2～4つを終了した後に実施するモジュール試験を受験。さらにIntroduction to Networksを終了した後に実施するファイナルテストを受験(演習) ルータ設定実習とスイッチ設定実習を3回実施(実習)					
	2	1.今日のネットワーク						
	3	2.基本的なスイッチとエンドデバイスの設定						
	4	3.プロトコルとモデル						
	5	4.物理層						
	6	5.記数法						
	7	6.データリンク層						
	8	7.イーサネットスイッチング						
	9	8.ネットワーク層						
	10	9.アドレス解決						
	11	10.ルータの基本設定						
	12	11.IPv4アドレッシング						
	13	12.IPv6アドレッシング						
	14	13.ICMP						
	15	14.トランスポート層						
後期 (10月～2月)	1	15.アプリケーション層	左記単元ごとに教科書を使用し、重要なポイントを説明。随時質問対応の時間を設けさらに説明(講義) シスコネットワークアカデミーから提供されるWeb教材を使用し、左記単元ごとに用意された演習課題と問題を実施(演習) 左記単元の2～4つを終了した後に実施するモジュール試験を受験。さらにSwitching, Routing, and Wireless EssentialsとEnterprise Networking, Security, and Automationを終了した後に実施するファイナルテストを受験(演習) ルータ設定実習とスイッチ設定実習を3回実施(実習)					
	2	16.ネットワークセキュリティの基礎						
	3	17.小規模ネットワークの構築						
	4	ファイナルテスト						
	5	Switching, Routing, and Wireless Essentials						
	6	1.デバイスの基本設定						
	7	2.スイッチングの概念						
	8	3.VLAN						
	9	4.VLAN間ルーティング						
	10	5.STPの概念						
	11	6.EtherChannel						
	12	7.DHCPv4						
	13	8.SLAACとDHCPv6						
	14	9.FHRPの概念						
	15	10.LANセキュリティの概念						
成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他 ()	
		割合	前期	50%	50%			
		後期	50%	50%				
	備考 ※2		CCNA合格者100点					

※1 授業内試験:期間内の総まとめの試験/小テスト:単元ごとのテスト等/課題内容:課題提出および課題の出来具合
その他:()に具体的内容を記載。(例)外部実習評価
※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。